

Newシルキーパレット
エンシエントブリックS仕上げ
施工の手引き

平成20年8月作成

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー 技術部
建設樹脂グループ

目次

Newシルキーパレット20シリーズ

使用材料 3 ページ

施工方法 4 ページ

Newシルキーパレット25シリーズ

使用材料 5 ページ

施工方法 6 ページ

Newシルキーパレット55シリーズ

使用材料 7 ページ

施工方法 8 ページ

共通)

適用下地 9 ページ

主な施工道具 9 ページ

施工のポイント 9 ~ 10 ページ

施工の注意事項 11 ページ

不燃仕様の対象パターンについて 11 ページ

Newシルキーパレット20シリーズ

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 20シリーズ 標準色 JQ - 20T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 20T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 20 (...英字 , ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg [±] - 1缶	主材 約10m ² / 缶
骨 材	JF - 5 JF - 1	寒水石(白竜) 5厘 寒水石(白竜) 1厘	(20kg袋入 (20kg袋入	約40m ² 約20m ²

Newシルキーパレット20シリーズ

<エンシエントブリックS仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 20シリーズ	20kg
塗布量	0.9kg/m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
 冬期 12時間以上
 乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 20 シリーズ	20kg
	寒水石 5厘	10kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	3.3 ~ 4.0kg
塗布量	約2.5kg/m ²	
施工道具	ステンレスゴテ 寒水石5厘が転がる程度に薄く、平滑に材料を配る。	

追いかけ(5分以内)

3. パターン付け

- ・スチロールゴテを上下、左右に動かし、部分的に寒水石が転がった跡をつける。(図-1)

追いかけ(5分以内)

4. 押さえ(仕上げ)

- ・仕上げゴテにて、表面が平滑になるよう押さえる。(図-2)

Newシルキーパレット25シリーズ

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 25シリーズ 標準色 JQ - 25 T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 25 T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 25 (...英字 , ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^缶 - 1缶	主材 約10m ² / 缶
骨 材	JF - 5 JF - 1	寒水石(白竜) 5厘 寒水石(白竜) 1厘	(20kg袋入 (20kg袋入	約40m ² 約20m ²

Newシルキーパレット25シリーズ

<エンシエントブリックS仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 25 シリーズ	20 kg
塗 布 量	0.9 kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
 冬期 12時間以上
 乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 25 シリーズ	20 kg
	寒水石 5厘	10 kg
	寒水石 1厘	20 kg
	清 水	3.3 ~ 4.0 ㎖
塗 布 量	約 2.5 kg / m ²	
施工道具	ステンレスゴテ 寒水石5厘が転がる程度に薄く、平滑に材料を配る。	

追いかけ (5分以内)

3. パターン付け

- ・ スチロールゴテを上下、左右に動かし、部分的に寒水石が転がった跡をつける。(図 - 1)

追いかけ (5分以内)

4. 押さえ (仕上げ)

- ・ 仕上げゴテにて、表面が平滑になるよう押さえる。(図 - 2)

Newシルキーパレット55シリーズ

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 55シリーズ 標準色 JQ - 55T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 55T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 55 (...英字 , ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg [±] - 1缶	主材 約10m ² / 缶
骨 材	JF - 5 JF - 1	寒水石(白竜) 5厘 寒水石(白竜) 1厘	(20kg袋入 (20kg袋入	約40m ² 約20m ²

Newシルキーパレット55シリーズ

<エンシエントブリックS仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 55 シリーズ	20 kg
塗 布 量	0.9 kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
 冬期 12時間以上
 乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 55 シリーズ	20 kg
	寒水石 5厘	10 kg
	寒水石 1厘	20 kg
	清 水	3.3 ~ 4.0 ㎖
塗 布 量	約 2.5 kg / m ²	
施工道具	ステンレスゴテ 寒水石5厘が転がる程度に薄く、平滑に材料を配る。	

追いかけ (5分以内)

3. パターン付け

・ スチロールゴテを上下、左右に動かし、部分的に寒水石が転がった跡をつける。(図 - 1)

追いかけ (5分以内)

4. 押さえ (仕上げ)

・ 仕上げゴテにて、表面が平滑になるよう押さえる。 (図 - 2)
--

<適用下地>

- ・石膏ボード等

下地によりシーラーを選定し、使用してください。

例) 合板の場合：アク止めシーラーJS - 90

<主な施工道具>

- ・ステンレスゴテ
- ・スチロールゴテ (スタイロフォームのような発泡スチロールでも可)
- ・仕上げゴテ (ステンレス製の腰の柔らかいもの)

<施工のポイント>

- ・スチロールゴテを上下、左右に動かし、寒水石の5厘が少し転がるよう、部分的にパターンをつける(図-1)。
(塗布量が多いと骨材が転がりにくい。)

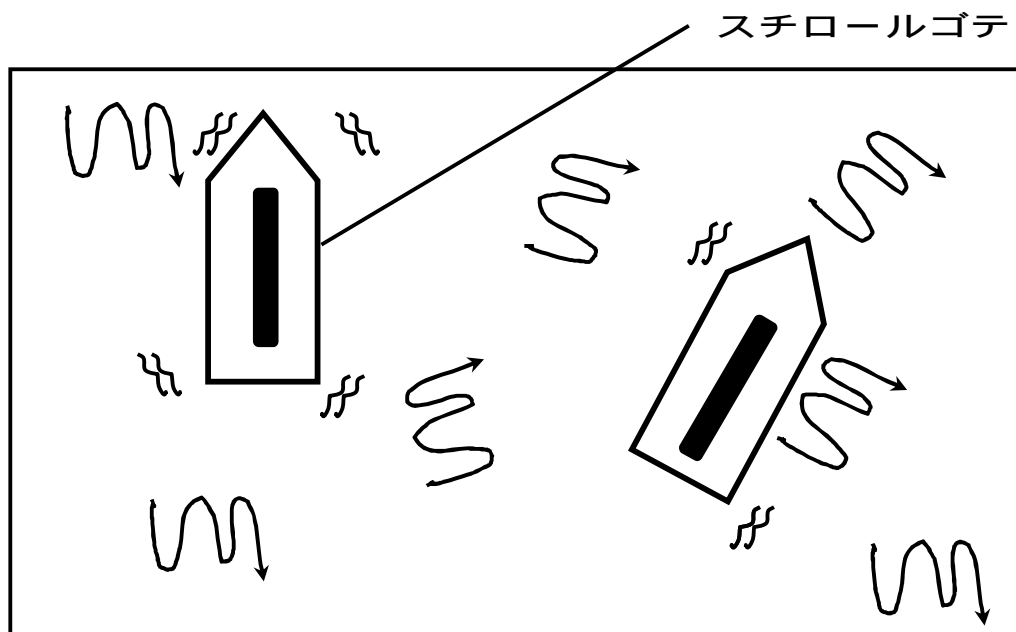


図 - 1

- ・ 塗材の表面を仕上げゴテで平滑になるよう押さえコテ波を消す (図 - 2)

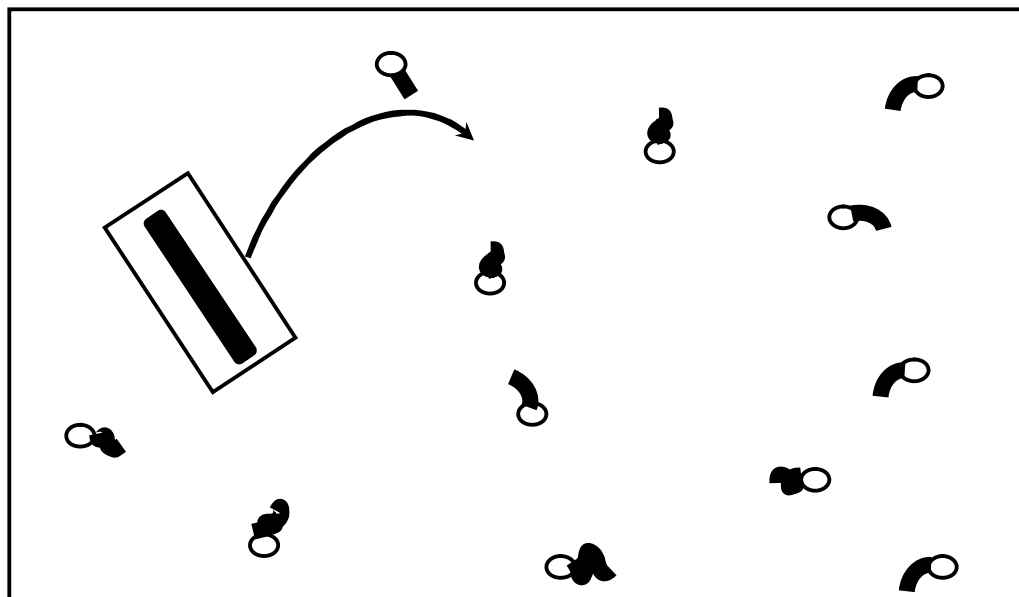


図 - 2

< 施工の注意事項 >

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 入隅は塗布量が多くならないよう注意してください。塗布量が多い場合、クラックが発生しやすくなります。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

< 不燃仕様の対象パターンについて >

不燃仕様の対象パターンには、マイルドプラスター、マイルドプラスターランダム、シンフォニー、ウォーターフォール、細流、ニュアージュ、乱流、乱流2色、ゆず肌があります。

エンシェントブリックSは、不燃仕様の対象パターンではありません。

以 上